



隠岐島後地域の概要

隠岐島後地域
(隠岐の島町)



島根県隠岐島後地域 離島地域における 林業成長産業化 モデルの創出

林業成長産業化地域創出モデル事業 20

隠岐島後地域である島根県隠岐郡隠岐の島町は、島根半島から北東に約70kmの海上に位置し、隠岐群島最大の町です。北部を除いた大部分は、海洋性気候により暖冬涼夏であり、隠岐を北限とする魚介類や植物も多く生息しています。離島の大木を生んだ成り立ちや生物相の独自性から平成21年には日本ジオパークに、平成25年には世界ジオパークに認定されました。当地域の森林面積は約2・1万haで森林率は87％、

2 地域構想

スギを中心とする人工林約1・0万haのうち8割は、標準伐期齢を超えており、循環型林業を実現するために、主伐による木材生産と跡地の確実な森林再生を図る必要があります。

地域内には、森林組合のほか伐採から植栽・保育を行う林業事業者が4社、製材工場が1社あります。島内需要は限られていることから、平成26年3月に林業事業者・製材工場で構成する「隠岐(しま)の木出荷共同

施策の方向性

- 隠岐の島町バイオマス産業都市構想による林地残材など森林資源の有効利用
- A材～D材・製材残材に至る資源の島内循環システムの構築と原木生産の促進
- 島内から島外への原木流通システムの再検討
- 森林認証による原木・製材品のブランド化、高品質・高付加価値製品の県外出荷拡大

●森林所有者への利益還元

- 伐って、使って、植えて、育てる循環型林業の構築

地域雇用や地域経済への波及

目指す目標

	〔現状値〕	〔目標値〕
■木材生産量	18,973m ³	⇒ 25,000m ³
■製品出荷量	1,808m ³	⇒ 2,400m ³
■木質ペレット生産量	0t	⇒ 1,000t
■林業就業者数	70人	⇒ 80人

取組の内容

《地域の現状・課題》

伐って

- 事業地の奥地化、不明森林の増加
- 作業システムの検討、生産効率の向上
- 原木の流通・管理システム改善

使って

- 【木材】
 - 隠岐産木材ブランド化、新商品開発
 - 島内需要確保、島外・県外販路開拓

【木質バイオマス】

- 木質ペレット工場の稼働
- 木質ペレット利用施設整備、発電検討
- リグノフェノール商品化、施設拡大

【木材流通】

- 木材のトレーサビリティの共有
- 広葉樹活用

植えて

- コンテナ苗の安定生産、生産量拡大
- 再造林費の抑制

育てる

- 下刈り作業の軽減

担い手

- 新規就業者等担い手確保・定着

《主な取組事項》

- ▷架線系集材システム研修、検討
- ▷人材の確保・育成
- ▷ICTを活用した森林資源情報管理(ドローン、原木自動計測)

- 【木材】
 - ▷森林認証取得(FM、CoC認証)
 - ▷木材利用に精通した人材育成・確保
 - ▷研究機関等と連携した商品開発

【木質バイオマス】

- ▷木質ペレット配送実証事業
- ▷木質ペレット発電施設導入検討事業
- ▷リグノフェノール商品化の組織づくり

【木材流通】

- ▷木材流通一元システムの開発
- ▷しいたけ生産の振興(研修)

▷空キャビティ活用実証

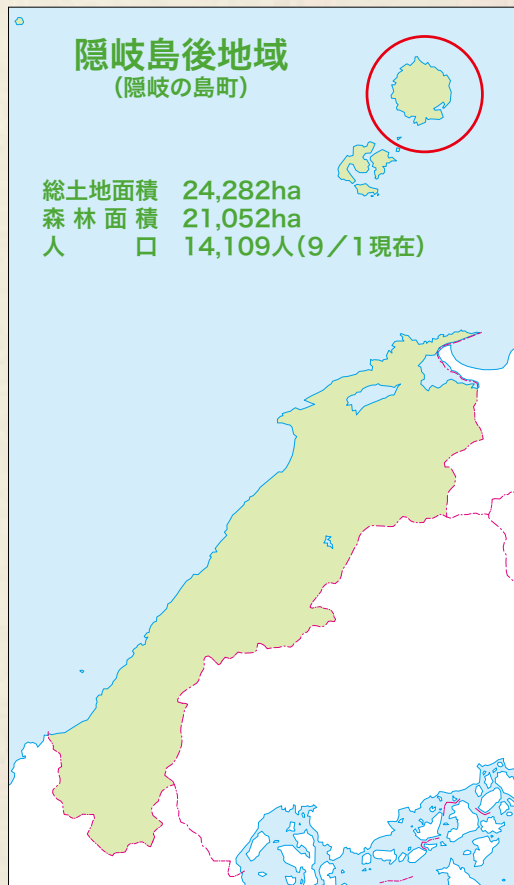
- ▷最新機械による地割作業の効率化検証(移動式チップパーや自走式地割機)

▷自走式下刈機による作業の省力化検証

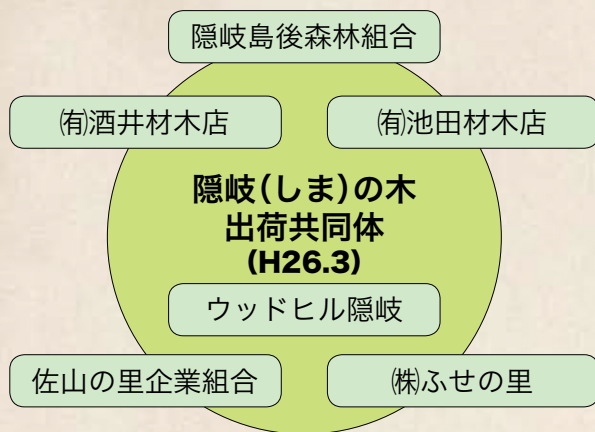
- ▷林業体験会の開催
- ▷林業定住者向け空き家等改修事業
- ▷募集サイトの開設・情報発信

隠岐島後地域 (隠岐の島町)

総土地面積 24,282ha
森林面積 21,052ha
人口 14,109人(9/1現在)



島根県「隠岐島後地域」林業成長産業化地域構想



① 原木島外出荷体制



② 多時期播種実証 (令和元年5月撮影)



③ 自走式刈払機の実験 (ドヴォラック社 (チェコ) spider Pro ILD01)



④ 自走式刈払機の走行に配慮した地拵

① 低コスト造林を図るため、一貫産業に用いられるコンテナ苗の多時期播種(4月、6月、9月播種)

3 これまでの主な取組と今後の取組



島外出荷のための港土場

体」①を設立し、本土の合板工場や木材市場等へ船舶による共同出荷に取り組んでいます。離島ゆえに海上輸送費がかかり本土の地域に比べハンデがありましたが、原木生産の低コスト化を図りつつ、島外に向け原木や高品質・高付加価値製品の出荷拡大に向けた取組を進めています。

③ 町有林及び林業事業体の経営林についてF M認証を取得し、製材業者がC O C 認証を取得しました。今後は隠岐産材のプ

の実証試験②を行ったところ、出荷に向けた目途が立ちました。伐採計画に応じた安定的なコンテナ苗生産を進め地域内自給率100%を目指します。②夏の過酷な下刈の労働負荷軽減に向け自走式刈払機の実証試験③を行い、従来の下刈りに比べ、誤伐の減少と作業時間の4割程度の短縮が確認できました。自走式刈払機の走行に支障のない伐根処理や地拵方法④について引き続き検討していきます。



隠岐の島町木質バイオマス利用推進センター (ペレット製造工場)

4 おわりに

隠岐島後地域の主産業は水産業と農畜産業ですが、森林資源は豊富にあるため、島外出荷も含めた循環利用の拡大により、林業も安定的な産業として成長させることが可能です。原木生産や造林の機械化に加え、調査や管理面でも省力化を図りつつ、林業が魅力ある産業となるよう取組を進めたいと考えています。

ランド化に向け利用拡大に向けたPRを進めていきます。④地域内のペレット製造工場向けに、林内に放置されていた林地残材の効率的な搬出方法の検討を行ってきました。今後はペレット発電の検討がなされ需要増が見込まれることから、さらなる森林資源の有効活用に向け林地残材を活かした流通システムの構築に向けた取組を進めます。